

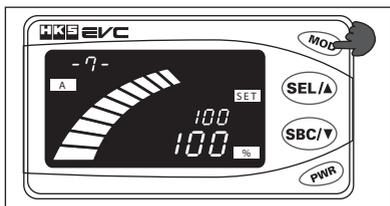
オフセット設定モード

⚠ 注意

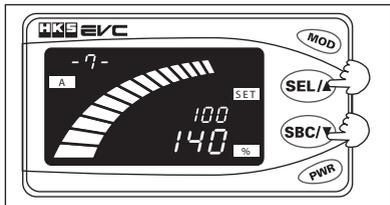
- 一度にオフセット設定値を大きく変更しないで下さい。
オフセット設定値を変更すると、ブースト設定値は同じでも最大ブーストが大きく変化することがあります。
- 必ず適切なワーニング設定を行ってからオフセット設定値を変更してください。
ブーストが上がりすぎて、エンジン・タービンを破損する恐れがあります。

1. Aモードオフセット設定モード

Aモードのブーストの立ち上がりや安定性を調整することができます。



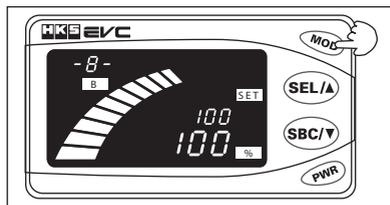
- (1) ディスプレイユニットの表示が表示設定モードの時にモード(MOD)ボタンを1秒以上押し続けてください。その他のモードが表示されている場合は、ボタン(スイッチ)操作簡易図を参考にして、Aモードオフセット設定モードを表示させてください。
 - ・選択ブーストは“A”、インジケータは“SET”、単位は“%”、モードナンバーは“-7-”が表示されます。
 - ・ブーストコントロールがBモードであっても、一時的にAモードへと切替わります。



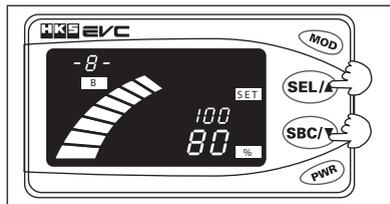
- (2) 設定値をセレクト/アップ(SEL/▲)ボタン及びスクランブル/ダウン(SBC/▼)ボタンを使用して入力してください。
 - ・デジタル表示(大)の数値は設定中の設定値、デジタル表示(小)②の数値は変更前の設定値です。
 - ・設定値は10~200%の範囲で、1%単位で変更できます。
 - ・Aモードオフセット設定値を変更すると、Aモードのブースト設定値は同じでもAモードの最大ブーストが変化します。
 - ・初期状態では、100%が設定されています。

2. Bモードオフセット設定モード

Bモードのブーストの立ち上がりや安定性を調整することができます。



- (1) ディスプレイユニットの表示がAモードオフセット設定モードの時にモード(MOD)ボタンを一回押してください。その他のモードが表示されている場合は、ボタン(スイッチ)操作簡易図を参考にして、Aモードオフセット設定モードを表示させてください。
 - ・選択ブーストは“B”、インジケータは“SET”、単位は“%”、モードナンバーは“-8-”が表示されます。
 - ・ブーストコントロールがBモードへと切替わります。



- (2) 設定値をセレクト/アップ(SEL/▲)ボタン及びスクランブル/ダウン(SBC/▼)ボタンを使用して入力してください。
 - ・デジタル表示(大)の数値は設定中の設定値、デジタル表示(小)②の数値は変更前の設定値です。
 - ・設定値は10~200%の範囲で、1%単位で変更できます。
 - ・Bモードオフセット設定値を変更すると、Bモードのブースト設定値は同じでもBモードの最大ブーストが変化します。
 - ・初期状態では、100%が設定されています。
- (3) モード(MOD)ボタンを一回押して、通常モードを表示させます。
 - ・ブーストコントロールはAモードオフセット設定モードになる前のモードに戻ります。

注意

- ・ 設定終了後は必ず通常モードへ戻って下さい。通常モードへ戻らないと設定値が記憶されません。
- ・ 設定値が記憶されない場合、イグニッションOFFにすると設定値が元に戻ってしまいます。

参考

- ・ 一般的に排気バイパスタイプがスイングバルブの場合、オフセット設定値とブースト設定値を若干大きな値に設定することでブーストの立ち上がりを速くすることができます。
- ・ オフセット設定値と排気バイパス設定による最大ブーストとの関係は右記の表を参考にしてください。

オフセット設定値	スイングバルブ	ポペットバルブ
設定値を小さくする	最大ブーストが上がる	最大ブーストが下がる
設定値を大きくする	最大ブーストが下がる	最大ブーストが上がる